広報 カナダ

Kanada Town PUBRIC RELATIONS

中学生が稲刈り体験

実りの秋を迎え、町の田んぼでは10月上旬から稲刈りが行われていました。

中学校校舎南側の田んぼ(約6畝)でも収穫時期となり、中学校2年生の生徒たち106人が10月23日に稲刈りを行いました。

6月に田植えをし、地元農家の人が世話をした稲はさほど大きいとはいえませんが、立派に稲穂が実り生徒たちの一人ひとりの手で刈り取られていきました。

稲刈りの感想はと聞くと「カマもったの初めてで楽しかった」「においがいいですね。だけど腰が痛〜い」と女子生徒らは話していました。

この刈り取られたもち米は約4俵ほど収穫があり、2学期末には餅つきを行うそうです。

1997 11.1 NO.338

CONTENTS

- まちのわだい……(P2〜5)
- まちの決算……(P6〜9)
- 高齢者安全運転講習会……(P10〜11)
- こんにちは保健婦です……(P12〜13)
- みんなのひろば……(P14〜15)
- 暮らしのインフォメーション…(P16〜19)

MY Town

まちのわだい TOPICS

あなたの身近な出来事、地区の話題などお寄せください。
お待ちしています。
連絡は、広報担当まで。☎22-0556

ふれあいフェスタ in かみかなだ

上金田地区では、地区恒例の行事「ふれあいフェスタ in　かみかなだ」が、公民館周辺を会場に行われました。

このイベントは、地区住民のふれあいと親睦を深めようと昨年まで7月下旬に催されていました。7回目を迎える今回は9月27日。会場には実行委員会(和田智幸委員長ほか)が企画したバザーやゲームなどの模擬店が並び、公民館内の特設ステージでは、保育園児らによるお遊戯や子供会育成会の手話コーラスなどが披露され、区民のみなさんが多く訪れにぎわいをみせていました。

安全運転。おねがい…

秋の全国交通安全運動

秋の交通安全県民運動期間中(9/21～30)の9月26日、金田町交通安全運動連絡協議会主催による「セーフティー・ステーション」が行われました。

町道堀川線を通行する約100人のドライバーやライダーに交通安全を呼びかけるもので、下田川ライオンズクラブからの寄付の菓子パンやパンフレットなどを配り行われました。

この日のちびっ子警官は、荒木章吾くん(小3)、荒木彩花ちゃん(小3)、井尻　楓ちゃん(小1)の3人。元気な声で「安全運転お願いしま～す」と呼びかけていました。

サッカーの基礎、心構えをプロから伝授

タベルト少年サッカーキャンプ

10月7日、アビスパ福岡の育成コーチの森重潤也さんとネストール・オマール・ピッコリさんの両コーチが来町。ジュニアサッカーチームのFC金田の選手らに、サッカーの基礎から応用、心構えなどを教わる「タベルト少年サッカーキャンプ」が行われました。

ふれあいスポーツ公園グラウンドにはFC金田の選手14人のほか、中学校サッカー部の選手らも参加。両コーチからリフテングやパスの出し方など、2時間余り休憩なしでトレーリング指導を受けました。

このサッカーキャンプは、福岡県サッカー協会に加盟するジュニアチームを対象に、1チーム3日間を通して行われているもので、参加した選手らは、両コーチの分かりやすい指導に、元気よくトレーリングに励んでいました。

朝に咲く、月下美人

「月下美人が朝方から咲き始めました。」と神崎一にお住いの林千恵さんから連絡がありました。

出かけた時刻が午前9時前。少ししぼみ加減でしたが、朝の日差しに生えとてもきれいでした。

千恵さんの話では、「これは母(早苗さん)が育てているもので、もう一鉢は夏に咲いていたんです。もちろん夜ですけどね。朝方に咲き始めたのは初めてです。」と話していました。

月下美人は、サボテンの仲間(クジャクサボテン科)。花は7月から10月の夜8時ごろから咲き始め、暗い夜のうちにしぼんでしまうとか。林さん宅の月下美人、時間帯をまちがえたのか、気温の影響なのか分かりませんがめずらしいことですね。

ヒゴイの放流

彦山川、中元寺川、沁川に、体長5～10センチのヒゴイの稚魚3千匹が町内4保育所の園児らの手で放流されました。

この放流事業は、役場活性化推進委員会主催によるもので今年で10回目。園児らは自分でもってきたバケツの中で泳ぐヒゴイを手にして、まずは友達同士で大きさを確認。「おぅ～。ぼくの方が大きいよほら」「川でぼくの方が大きくなるからいいの」などヒゴイを放つたびに手を振っていました。

秋空の下、どの顔も笑顔、笑顔でした

田川郡身体障害者体育大会

田川郡内の身体障害者とその家族、約450人が参加して「第33回田川郡身体障害者体育大会」が9月28日、金田小学校グラウンドを会場に行われました。

この体育大会は、郡内の身体障害者相互の交流と親睦を目的に、身障者とその家族が楽しめるレクレーションとして毎年行われているものです。

金田町が今回会場とあって約70人もの選手が出場。また中学生や体協のボランティアの皆さんの協力もあり、秋晴れの下、玉入など14競技が行われました。

宝見保育園 金田保育園 うんどう会

⬆親子競技(宝見保育園)

宝見、金田の両保育園では、10月10日の体育日に運動会が行われました。
両保育園のオープニングを飾るのは、3歳未満児たちのかわいい踊り。その後各クラスの競争遊戯など、盛りだくさんのプログラムで盛り上がっていました。

写真は宝見保育園の親子競技と、金田保育園恒例の地域の老人クラブのおじいちゃん、おばあちゃんを招待してのペア競技の模様です。

また金田保育園では、10月8日にクローバープラザで行われた平成9年度福岡県社会福祉大会(児童福祉法制定50周年記念大会)において、永年の社会福祉事業活動とその保育内容が認められ、優良社会福祉事業施設(優良保育園)として表彰されました。
この表彰報告は運動会開会式で父母らに報告されました。

⬆おじいちゃん、おばあちゃんとのペア競技(金田保育園)

栄光の優勝旗が金田町に

田川郡老人クラブ連合会ゲートボール大会

田川郡内9つの町や村から、27チーム約140人が参加して田川郡老人クラブ連合会ゲートボール大会が10月15日、そえだサン・スポーツランドを会場に行われました。

金田町からは3チーム17人の選手が出場。うち1チームが見事優勝旗を手にしました。

五区ごくゴックンカーニバル

写真は花水木のんびり広場を会場に、宝見(五区)地区で2年に一度行われているイベント「五区ごくゴックンカーニバル」の模様です。

10月18日午後3時のオープニングを皮切りに、組別や子供会育成会、青年団などが思考を凝らした露天が立ち並び、地区内外から多くの人が押し寄せました。
特設ステージでは、空手や剣道の演舞のほか、舞踏やカラオケなどで会場は最高潮。イベントのフィナーレには抽選会があり、賞品が抽選されるたびに大きな歓声がわいていました。

この五区ごくゴックンカーニバル、神幸祭の山笠奉納を行わない年に催されているもので、子どもからお年寄りが楽しめるものとして行われています。

紹店街

六軒目

このコーナーは、町の商店を紹介して知ってためになる暮らしのワンポイントや、お得なサービスを提供していただくコーナーです。

今月は、上金田の「和田モータース」さんをご紹介します。

●「和田自動車」のモットーは？

故障や事故など、お客様が困ったときに頼りにされるのが自動車屋です。ですから当社のモットーとして、月並みですが「迅速・確実で真心のこもったサービス」を心がけています。

●普段はどのような仕事を？

新車や中古車の販売・車検・一般修理・鈑金塗装・任意保険の取扱いといったところです。よくディーラーと修理屋という言い方をしますが、販売と補修サービスのどちらにウェイトを置いているかの違いで、基本的にやっている業務は一緒です。ただ、ブレーキやエンジンの分解・整備は、当社のような運輸省の認証工場でしか行えませんので、「どの自動車屋でも一緒」というわけではありません。

●業界の流れは？

新車販売に関していうと、この業界ほどディスカウントに縁が薄い業界はないかもしれません。新車・諸費用込みで20万ぐらいの車が出来てもよいと思うのですが、メーカーが作らないのでどうしようもありませんね。

修理する側から見ると、技術的に年々難しくなってきてます。性能的にハイテク・コンピュータ化が進みユーザーが便利になった反面、故障が起きたときコンピュータが原因なのか機械的なものなのかの見極めが難しいのです。ROMチップの勉強会などを定期的に開いているのですが、正直なところ手強い修理はメーカー任せですね。

●スタッフの皆さんの横顔を紹介してください、。

会長(父)と社長が二人(弟は和田鈑金社長)という、肩書だけ見ると凄いスタッフです。

会長はこの道30年の職人、私はフットワークが売物、弟は正確な仕事をモットーとしております。3人とも上手は言えませんが、気軽に声をかけてください。

●自動車整備のワンポイントテクニックを教えて。

ラジエターの水・エンジンオイル・バッテリー液等の点検は、本来基本中の基本なのですが、案外おこなってる方が少ないようですね。ここにくる故障の6割は、これらが原因です。気づいたときでよいので見てください。

できれば6か月に一度、工場に定期点検に。
前述の消耗品のほか、生命に関わるブレーキやエンジンのチェックも行えます。

●読者に何かサービスを

愛車の整備はまずエンジンです。
11月いっぱいエンジンオイルを1リットル600円で交換します。「広報読みましたよ」と気軽にお申付けください。

次回は「宇野茶舗」さんをご紹介します。

決算の特集

平成8年度金田町一般会計決算、特別会計決算および水道事業会計決算についての議案が、9月定例議会に提案され可決認定されました。

今月号では、皆さんが納めた税金、国や県などからの補助金、地方交付税などがどのくらい入り、どのように使われたのかを町民の皆さんに正しく理解していただくため、決算のあらましをお知らせします。

また、より分かりやすくするため、項目別に町民一人当たりの金額に置き換えてみました。

(平成9年3月末住民基本台帳人口――8,610人)

●普通会計決算

普通会計とは――金田町では、一般会計・住宅新築資金等貸付事業特別会計および地域改善対策専修学校技能取得資金貸与事業会計を合わせたものです。

歳入 68億8,890万円

町民一人当たり 800,105円の収入

地方交付税 281,231円	町の財政力に応じて国から交付されるお金で、その財源は取得税や法人税・酒税などです。		24億2,140万2千円 35.1%
国庫支出金 153,537円	いろいろな事業に対する国からの負担金や補助金です。		13億2,195万3千円 19.2%
県支出金 80,193円	いろいろな事業に対する福岡県からの負担金や補助金です。		6億9,045万9千円 10.0%
町　債 78,049円	町が資金調達のために借金したもので、長期にわたって返済していきます。		6億7,200万円 9.8%
その他の収入 54,990円	財産収入や各積立金から、繰り入れたものです。		4億7,346万円 6.9%
町　税 42,121円	町民の皆さんが納めた税金で、町民税や固定資産税・軽自動車税・タバコ税が主なものです。		3億6,266万6千円 5.3%
諸収入 38,387円	預金利息や鉱害復旧事業の補助金などその他の収入です。		3億3,051万1千円 4.8%
繰越金 32,427円	平成7年度の余ったお金が繰り越されたものです。		2億7,919万6千円 4.1%
使用料および手数料 16,646円	町民会館などの体育施設の使用料や、町営住宅の家賃、役場が発行する各証明料などが主なものです。		1億4,331万9千円 2.0%
分担金および負担金 8,868円	保育所の保育料、老人ホームの負担金など利用している人が役場に納めたお金です。		7,635万6千円 1.1%
地方譲与税 8,231円	国が徴収した消費税などの一部を町の人口や道路の面積などに応じて譲与されるものです。		7,086万7千円 1.0%
自動車取得交付金 4,516円	福岡県に納められた自動車取得税を町の道路の長さや面積などに応じて交付されるものです。		3,888万7千円 0.6%
利子割交付金 707円	個人にかかる利子課税額の中から県民税収入決算額の割合に応じて交付されるものです。		608万3千円 0.1%
交通安全対策特別交付金 202円	交通違反などで納められた反則金を町に設置されるカーブミラーなどの安全設備の財源として交付されるものです。		174万1千円 0.0%

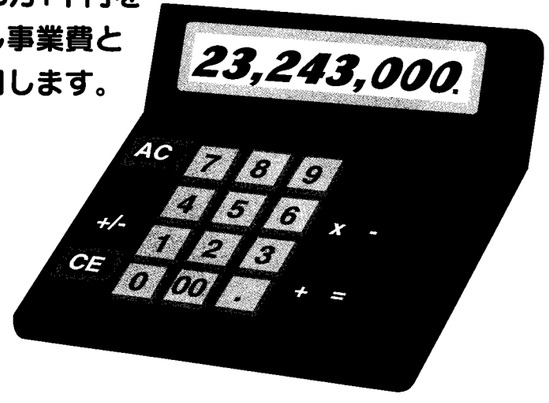
町税の内訳

町民一人当たり一年間に、41,718円の税金を納めたことになります。
内訳は、次のとおりです。

軽自動車税(3.2%) 1,176万円 町民一人当たり――1,366円	
タバコ税(10.0%) 3,630万3千円 町民一人当たり――4,216円	
固定資産税(42.5%) 1億5,428万5千円 町民一人当たり――17,919円	
町民税(44.3%) 1億6,031万8千円 町民一人当たり――18,620円	

1,276万2千円0.2%		商工振興のための経費で、平成筑豊鉄道への負担金や各イベントの経費です。	商工費 1,482円
9,478万5千円1.4%		議会に関する経費で、主なものは議員報酬や職員給料です。	議会費 11,009円
9,589万4千円1.4%		消防署運営のための負担金や、防火水槽設置費などが主なものです。	消防費 11,138円
1億4,345万9千円 2.1%		道路や水路の鉱害復旧事業の費用が主なものです。	災害復旧費 16,662円
1億8,726万7千円 2.7%		農業・林業振興のための経費で、農業用施設の整備や農業委員会の経費が主なものです。	農林水産費 21,750円
3億1,876万8千円 4.6%		小、中学校のための経費や、社会教育事業費・施設の管理費、また、ふれあい塾の運営経費が主なものです。	教育費 37,023円
4億7,839万円 7.0%		各種の健康増進事業や予防接種、ゴミやし尿処理の費用・田川水道企業団の負担金が主なものです。	衛生費 55,562円
5億3,697万7千円 7.8%		失業対策事業や開発就労事業の経費です。	労働費 62,367円
10億6,715万1千円 15.5%		老人、児童、身体障害者などの社会福祉事業や、保育所の運営費などが主なものです。	民生費 123,943円
11億4,558万5千円 16.7%		町が借金している分の返済金です。	公債費 133,053円
12億6,651万9千円 18.5%		役場の一般事務経費や選挙に使う経費、まちづくり事業の経費などが主なものです。	総務費 147,099円
15億1,810万円 22.1%		道路・街路・水路など改良工事や、公園整備、町営住宅の建設費が主なものです。	土木費 176,318円

平成8年度普通会計の決算は、歳入68億8,890万円に対して、歳出68億6,565万7千円となりました。差し引き2,324万3千円を平成9年度へ繰り越し、そのうち83万1千円を繰り越し事業費として使用します。



歳出 68億6,565万7千円

町民一人当たり 797,405円の支出

町民一人当たり およそ82万円の借金

平成8年度で町債の借入残高は、普通会計で70億3,965万3千円あります。
これを町民一人当たりで計算すると、約82万円の借金があることになります。
また、事業別では次のとおりになります。

区　分	金　額
公営住宅建設事業債	326,978円
地域改善対策特例事業債	216,021円
一般公共事業債	106,424円
一般単独事業債	58,571円
都道府県貸付金	43,266円
調整債	11,320円
臨時財政特例債	6,916円
義務教育施設整備事業債	6,150円
財源対策債	4,836円
災害復旧債	4,854円
公共事業臨時特例債	664円
その他	31,614円
合　計	817,614円

●特別会計

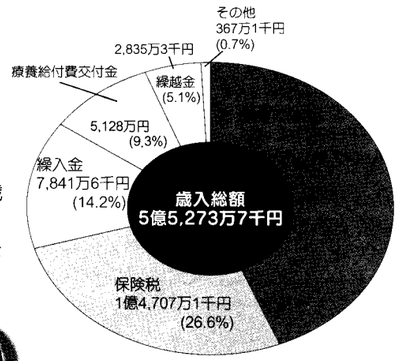
国民健康保険特別会計

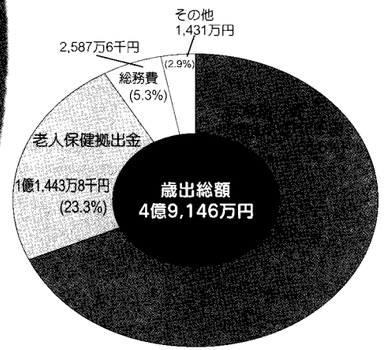
平成8年度の国民健康保険特別会計決算額は、歳入総額5億5,273万7千円、歳出総額4億9,146万円で差し引き6,127万7千円が平成9年度へ繰り越されます。

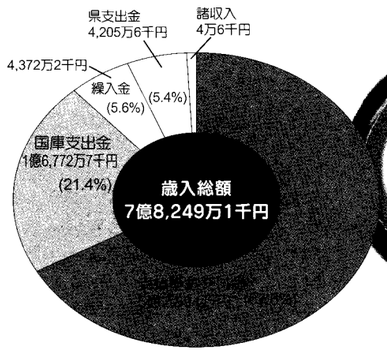
歳入決算額の内訳は、国からの補助金が2億4,394万6千円で全体の44.1%を占めています。ついで被保険者の皆さん(3,011人)が納めた保険税が、1億4,707万1千円で、総額の26.6%を占めています。

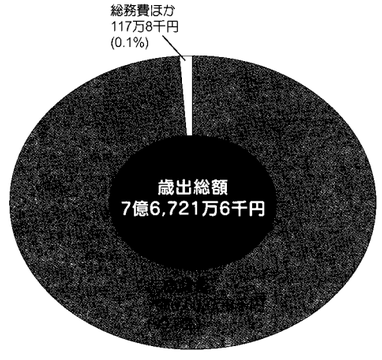
歳出総額の内訳をみてみると、被保険者の皆さんが病院など治療したときに、国民健康保険が支払う保健給付金などとして3億3,683万6千円。全体の68.5%占め、国民健康保険加入者一人当たり年間111,868円を支出している計算になります。ついで老人保健拠出金1億1,443万1千円と総額の23.3%を占め、加入者一人当たり38,007円を支出しています。平成8年度と前年度の療養費を比べてみると、保健給付金は一人当たり約4千円増加、老人保健拠出金は約9千円程度減額しています。

国民健康保険事業の健全運営は、被保険者の皆さんのご協力なしではできません。まず、日常生活のなかで病気にならない身体を作ってください。また、病気の早期発見、早期治療で少しでも医療費の節約に心がけてください。









老人医療特別会計

平成8年度老人医療特別会計決算額は、歳入総額7億8,249万1千円、歳出総額7億6,721万6千円で、収支差し引き1,527万5千円の収入不足が生じました。この不足額については、平成9年度予算から、専決処理されています。

歳入決算の内訳は、支払基金交付金(各種健康保険からの拠出金)が5億2,894万円で、全体の67.6%。ついで国庫支出金が1億6,772万7千円で21.4%を占めています。

歳出決算の内訳では、全体の99.9%の7億6,603万8千円を医療諸費として支出しています。

この医療諸費を老人医療受給者一人当たり(1,043人)でみてみると、年間734,456円の医療費になります。前年度に比べると2,617万円増えていますが、一人当たりでは9,130円減額しています。

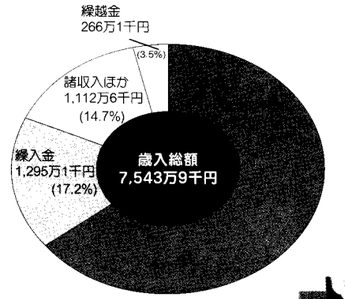
簡易水道事業会計

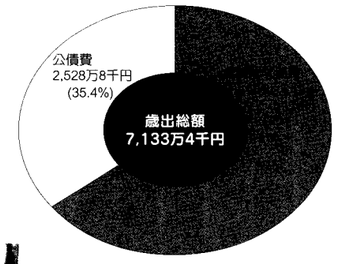
平成8年度の簡易水道事業会計決算額は、歳入総額7,543万9千円、歳出総額7,133万4千円で収支差し引き410万5千円の剰余金が生じました。

歳入決算の内訳は、水道使用料が4,870万1千円と全体の64.6%わ占め、ついで繰入金が1,295万1千円で、全体の17.2%を占めています。

歳出決算の内訳は、簡易水道事業運営費用が4,604万6千円で全体の64.6%を占め、公債費(借金)が2,528万8千円を支出しています。

給水人口一人当たりでみると、年間およそ23,153円を支出しています。





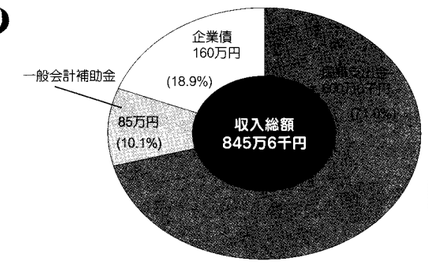
上水道事業会計

平成8年度の上水道事業会計の決算は、収益的収入および支出については、上水道事業収益は1億2,776万8千円(主な収益としては、上水道使用料、一般会計補助金)に対して、上水道事業費用として1億1,420万円(上水道維持管理費や工事費など)を支出しています。

資本的収入支出については、上水道事業資本的収入は845万6千円(国庫補助金など)に対して、上水道資本的支出は、2,204万7千円(鉱害復旧費や建設改良費など)を支出してあり、差し引き3,050万1千円の収入不足額が出ました。この不足額は、収益的収支の利益剰余金を充て、補てんしました。

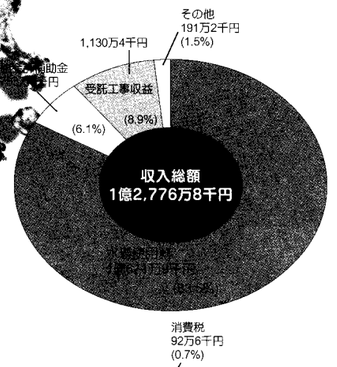
これにより1,693万5千円の剰余金となって、6年連続して黒字決算となりました。この剰余金の処分については、施設改良などに備えて基金積立てとなっています。

水道料金の徴収状況は、平成8年度分の上水道使用料徴収率は94.5%、簡易水道料では96.1%の徴収率となっています。昨年度と比較して徴収率は若干上昇していますが、今後も徴収率増と延滞金の解消に努力しますので、町民の皆さんのご協力をお願いします。



資本的収入及び支出

収益的収入及び支出



路上体験走行

60歳以上の普通自動車免許を所有している人を対象に、危険回避技術などを養ってもらおうと「高齢者安全運転講習会」の第一回目が10月12日に行われました。この日受講したのは、11人の男性ドライバー。田川自動車学校の教官の指導のもと、コース走行や路上走行にチャレンジし、運転中の危険予測など体験を通して学びました。ここでは、講習会の模様を紹介します。

高齢者安全運転講習会
体験走行から自分の運転技術が分かる

適性検査

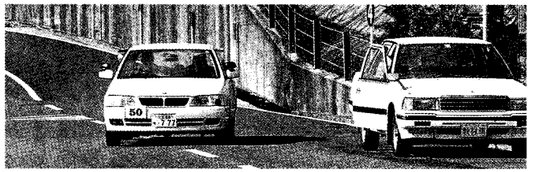
受講者全員を集めての開講式は、体験走行の注意点やコース、路上のグループ分けから始まりました。
高齢者安全運転講習会での講義は、この開講式と閉講式だけです。実際に体験講習にはいる前に、「あなたは運転することが好きだ」など約40項目に「はい・いいえ」を自分で判断する適性検査を受けます。

この検査結果は、閉講式で各参加者に渡され各自の運転に関する適正が判断でき、運転者本人がどういうケースの事故に遭遇する確立があるのかが分かるものです。
さて、適性検査も終わりいよいよ体験走行が始まりました。

適性検査

コース走行

田川自動車学校内のコースを体験走行します。
まず外周を回ります。途中には停車中の車のドアが突然開き、運転者のブレーキとハンドル操作が危険回避には必要ですが、参加者の多くはハンドル操作のみで、実際の道路では対向車など障害物がある関係上、ブレーキ操作で徐行することを教官から注意されていました。



また、コース内には子どものダミー人形が突然飛び出す箇所もあります。
ある参加者の運転する車に同乗していてダミー人形が本物の子どもだったらと思うと、取材しているわたしの方が冷や汗ものでした。
一周目の外周を走行中、飛び出したことに気づかなかった方やそのまま追突した参加者。ほとんどの人がブレーキを踏まずに、ハンドル操作だけで回避するケースが多く見られました。
コースの中央に設けられた場所には、ひたすら直進をし、手前30メートル付近に電光掲示板の矢印と同じ方向に曲がる(また示された矢印とは逆の操作)回避操作を体験するようになっています。
コースの体験走行の最後は、S字カーブをバックギアで進む走行もあり、参加者の多くはハンドル操作に手こずっていました。

路上走行

路上走行は、実際の県道や町道を走行する体験講習です。走るコースは、自動車学校から上金田を経由し金田駅方向へ向かいます。その後糸田町、国道201号線から再び自動車学校へ帰るコースを走行しました。
車両にはビデオカメラが備え付けられ、走行中を撮影します。撮影されたものは閉講式に上映され、教官からの場面場面での運転の注意点や、危険予測などを分かりやすく講義を受けました。

参加者の声

参加した11人の方たちは、口をそろえたように「教官が横に乗って緊張しました。」と話します。
しかし、「この講習会に参加して、あらためて自分の反応の速度が遅いのが実感できました。また慣れというものがつくづく思い知らされた感じがいます。」という人や、「この講習会に参加して良かったと思います。これからも安全運転に心がけていきます。」と話していました。

安全運転講習会に参加しませんか。

60歳以上の普通自動車免許を
所有している人なら、
どなたでも参加できます。
お申し込みは役場総務課庶務係
☎22-0555まで

食事は頭で食べる!の巻

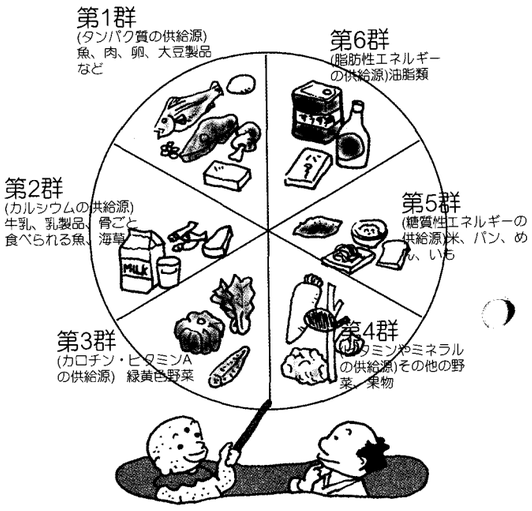
バランスのとれた食生活を

好きなものを好きなだけ食べていては、健康は維持できません。いろいろな種類の食品をとって、栄養のバランスを整えることが大切なのです。気のむくままに口にするのではなく、どんな食品をどのように組み合わせて食べたら健康にいいかを考えた「頭を使った食生活」を心がけましょう。

一日30品目を目標に

できるだけ多くの食品をとるため、一日30品目の摂取を目指しましょう。
しかし、いくら30品目を上回っても、食品の種類に偏りがあれば、栄養バランスも偏ってしまいます。体に必要な栄養素をバランスよくとるためには、6つの食品群からまんべんなく摂取することが大切です。

6つの食品群



ちょっと一工夫… 30品目を上手にとるコツ

1 主食・主菜・副菜をそろえて

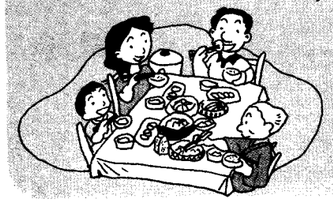
ごはんやパン(主食)と、肉や野菜などのメインとなるおかず(主菜)、それに小鉢などに盛った野菜サラダや煮物など(副菜)を毎食そろえると、知らず知らずのうちに多くの食品を口にできます。

2 手づくりで、なるべく同じ材料は使わない

同じ材料は1日に何度使っても1品として数えますからバラエティーに富んだ材料選びを心がけましょう。また、調味料や香辛料は、マヨネーズとドッレシング以外は数に入れません。

3 朝食重視の食生活を

朝からしっかりした食事をとることが1日30食品への近道に。朝だからと手を抜かず、栄養のバランスを考えた、充実した朝食をとるようにしましょう。



健康づくりのための食生活指針

❶多様な食品で栄養バランスを
- ●一日30食品を目標に
- ●主食・主菜・副菜をそろえて

❷日常の生活活動に見合ったエネルギーを
- ●食べ過ぎに気を付けて肥満を予防
- ●よく体を動かし、食事内容にゆとりを

❸脂肪は量と質を考えて
- ●脂肪は取り過ぎないように
- ●動物性の脂肪より植物性の油を多めに

❹食塩をとりすぎないように
- ●食塩は1日10g以下を目標に
- ●調理の工夫で、むりなく減塩

❺心のふれあう楽しい食生活を
- ●食卓を家族のふれあいの場に
- ●家庭の味、手づくりの心を大切に

平成8年末から今年2月ごろにかけてインフルエンザ様疾患の報告が増え、社会問題となりました。
今年の冬もインフルエンザの流行に備え、ワクチンの接種や日常生活における予防接種を行う必要があります。

今年の冬に備え インフルエンザは重要な病気です。 予防接種を受けましょう。

インフルエンザを引き起こすウイルス(インフルエンザ・ウイルス)は、インフルエンザにかかっている人の鼻やのどに付着しています。その人が咳などをすると、空気中に小さなしぶきのように漂い、そこから別の人にうつります。

インフルエンザにかかると、急激な発熱や頭痛、腰痛や筋肉痛、体のだるさなど全身に症状が現れます。併せて鼻水、咳、のどの痛みといった局所的な症状も出ます。

お年寄りは重病になる恐れ

インフルエンザはほとんどの場合、数日で治ります。しかし、単なる風邪とはちがう重要な病気でおることを忘れてはなりません。特に、お年寄りや基礎疾患(心疾患、肺疾患、腎疾患)の症状がある人はひどくなることが多く、肺炎などの合併症を引き起こして死亡することもまれにあります。

インフルエンザ予防対策には、次のようなことが考えられます。

〔うがいをする／必要なとき以外は人込みを避ける／睡眠など休養をよくとり、栄養に気を配る／お年寄りなどは、長引くと肺炎などの重病に発展する可能性があるので、風邪の症状がでれば早めに診察を受ける〕

インフルエンザの重症化を防ぐには、ワクチンの接種が有効です。高齢者や基礎疾患を有する人は、医者と相談の上で接種を受けるのが望ましいでしょう。

予防接種は秋ごろに

人工的に体に抗体を与えて免疫をつけさせ、病気などにかかりにくくさせるのが予防接種です。

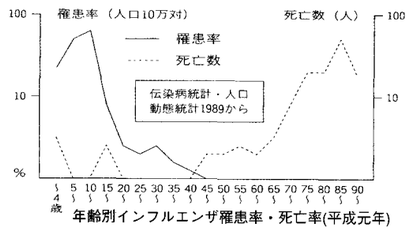
インフルエンザ・ウイルスは毎年、頻繁にその性質を変えてきます。しかし、流行する種類を予測する技術は年々高まっており、予防接種に使われるワクチンは、それに合わせて毎年作られています。従って、インフルエンザの予防接種は、毎年受けることをお勧めします。

インフルエンザ・ワクチンは、接種を受けてから1か月程度で予防効果が出ます。インフルエンザの流行時期は12月から翌年4月ぐらいまでですから、秋ごろ(11月ごろ)に予防接種を受けるのがよいでしょう。

低い副反応の確立

ほかの医薬品と同じくインフルエンザ・ワクチンも副反応(接触痛や倦怠感、はれなど)を引き起こす可能性があります。(※1)
しかし、インフルエンザ・ワクチンは以前に比べ副反応の割合が大変低くなっています。副反応が出たとしても、その危険性は、予防接種を受けなかった場合の危険性より低いと考えられています。なお、次のような状況がみられる人は、予防接種の前に医師等に知らせておきましょう。

〔卵に対するアレルギーがある／過去にインフルエンザ・ワクチンによるアレルギーがあった／以前、ギラン・バー症候群にかかったことがある(※2)／妊娠している、または可能性がある／現在何らかの病気にかかっている〕



年齢別インフルエンザ罹患率・死亡率(平成元年)

(※1)厚生省の統計では、インフルエンザ・ワクチンの副反応の割合は、100万人当たり0.36人。
ポリオ(1.9人)や日本脳炎(0.6人)と比較すると低い割合になっている。
(※2)インフルエンザによる合併症の一種

金田町のインフルエンザの予防接種は、現在行っていません。
これは平成6年に予防接種法改正に伴い、インフルエンザの規定が削除されてことによるものです。

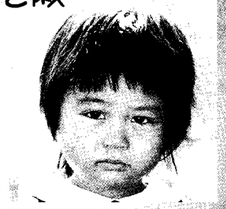
インフルエンザ予防接種については、かかりつけの医師などにご相談ください。

みんなのひろば

「みんなのひろば」は、みなさんで作るページです。投稿・作品を募集しています。
写真、絵、イラストなどあなたの自慢の作品を広報で紹介しませんか。
そのほか会員募集、サークル活動のレポートなど大募集します。
応募先・連絡先/金田町役場企画開発課広報担当まで。☎22-0556(直通)

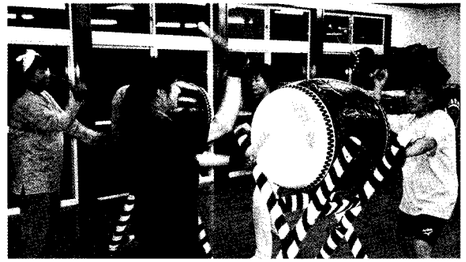
はっぴーバースデイ 11月生まれのお誕生日おめでとう

2歳



安部　智子ちゃん
平成7年11月9日生まれ
(宝　見)

お誕生日の記念にかわいいお子さんを広報で紹介しませんか。
発行月に誕生日を迎える満1歳から3歳までのちびっ子を募集しています。
写真は、広報担当が撮影に伺います。
電話でお申し込みください。
(12月生まれのお子さんは11月11日まで、1月生まれ12月10日まで)



盆太鼓保存会 会員募集

皆さん、わたしたちは健康のため毎週土曜日(20時～)、平原公民館で盆太鼓の練習を行っています。

太鼓に興味がある方、バチを握って太鼓を叩いてみませんか。ストレス解消にもってこいです。

連絡先　金田町盆太鼓保存会
(☎22-6093木戸まで)

やんぐトーク VOL.30

まちの人気者になりたい……。4月からは社会人としてがんばりま～す。

香月 信二さん
直方東高等学校　在学

今月は香月信二さんに登場していただきます。

まず、自己紹介をどうぞ。

本町4丁目に住んでいます香月信二、18歳です。いま直方東高校3年生です。よろしくお願いします。

いま高校3年生ということですが、今後の進路は?

卒業後は就職します。大学進学も考えたんですが、両親からは国公立大学じゃなければダメだということで、とてもいまの成績では無理ですから就職することに決めました。

10月29日が就職試験なんです。直方市の安永青果という会社を受けます。たぶん大丈夫だと思いますよ。

会社はどうして決めたの?

学校への求人募集で選んだんです。まず給料面と仕事内容で受験することに決めました。両親からは「県外にでも出てみれば」と言われたのですが、家から通勤できる会社でそこそこお金ももらえそうですし、退社時間も午後3時ということで「よしここだ」と思って。出社は朝早いんですが。

夏のフェスタのときや商工会青年部の行事には、ちょくちょく君を見かけるけど。

家は商店じゃないけど、好きなんですよ目立つことが。注目を浴びることなら何でも出たいです。祭り大好きで、今年は山笠は立たなくて残念だけど、祭りから離れたくなくて就職も決めたようなものですからね(笑)。将来は町の人気者になりたいです。「金田町に香月信二ここにあり」って感じに。

いまつき合ってる彼女は?

いまは募集中です。タレントに例えると広末涼子みたいなボーイッシュな女の子が好きですね。

西村君、全九州大会へ

金田町バドミントンクラブに所属する西村厚揮くん(小3)が、11月9日、熊本県で行われる全九州小学生バドミントン大会に出場します。

西村君は筑豊予選を突破。宗像市民体育館を会場に行われた福岡県小学生バドミントン大会を勝ち抜き、学年別4年生以下の部で福岡県代表となりました。

全九州大会では、優勝を目指し練習にも力が入っています。

バドミントンクラブでは、小学校1年生以上の元気な選手を募集しています。練習日は毎週火、土曜日の18時～21時(第2土曜日は9時～)。場所は町民会館で行っています。(連絡先☎22-5593桑野まで)

こうほう展示場 Exhibion Hall

洋裁

佐藤正子さん
パンツ・ベスト

洋裁を初めてもう20年余りになりました。これは2か月ほどで製作しました。

布地は皆さんと一緒に買いに出かけます。ワイワイと皆さんと出かけたり、お話ししながら製作を楽しんでいます。

短歌

母の膝で無邪気に笑ふ幼在りて
混みし電車の空気和らぐ
市丸須磨子

通勤通学で込み合っている朝の電車の中は、緊張した雰囲気です。

そんなとき母の膝の上で無邪気に笑う幼児の声は、車内を明るくし、一時の安らぎを感じさせてくれます。

俳句

抱きあげて眠りたしかむ猫の秋
マサヱ

わたしの家には、オスのトント、メスの小夏という二匹の猫がいましたが、オスのトントは四月に病死で、わたしの胸の中で息を引き取りました。

わたしにはかわいい、かわいい家族の一員なので、庭の母猫の墓の傍らに埋めてやりました。

小夏は毎日さびしそうにしており、墓のまわりにはいま、紫ランの花が咲き、トントを見守っているようです。

大掘　マサヱ

保健

予防接種
(持っていくもの:母子手帳)

●ポリオ
11月13日(木)
13時30分～14時20分
会場/いずれも役場

●風しん(中学2年生)
11月27日(木)　13時30分～14時20分
会場/中学校保健室

母子保健(持っていくもの:母子手帳)

●乳児相談
11月21日(金)　10時00分～11時00分
会場/役場

●3歳児健診
11月6日(木)　受付13時15分～45分
会場/役場

●1歳6か月児健診
11月6日(木)　受付13時45分～14時10分
会場/役場

70歳到達者のみなさんへ

老人医療受給者証の引き替えは、11月27日(水) 15時～16時 会場は役場です

相談

補聴器相談　毎月第2金曜日
(持っていくもの:補聴器・身障手帳)
11月14日(金)　9時00分～10時00分
会場/役場

健康相談　毎月第2金曜日
(持っていくもの:健康手帳)
11月14日(金)　13時30分～14時30分
会場/役場保健室

心配ごと相談　毎月第4水曜日
財産、人権、結婚、老人福祉、事故、教育などで悩みをお持ちの皆さんの相談を受けます。秘密は堅く守ります。今月は田川法務局から相談員が来ます。
お気軽にお越しください。
11月19日(水)　10時～15時
会場/福祉センター

無料法律相談
11月26日(水)　13時～16時
会場/福祉センター

戦没者等の遺族の皆さんへ
特別弔慰金の請求は3月31日まで

平成7年4月1日において、遺族の中に公務扶助料、遺族年金等の受給権を有するものがいない場合に、戦没者等の死亡当時に三等親内であった遺族の方に、特別弔慰金として、額面40万円、10年償還の国債が支給されます。

請求は平成10年3月31日までです。

請求手続きや詳しい内容は、役場福祉課(☎22-6664)までお問い合せください。

お問い合わせ電話番号

金田町役場　☎22-0555(代表)

各課直通電話番号

総務課	✆22-0555
企画開発課	✆22-0556
住民課	✆22-6663
福祉課	✆22-6664
税務課	✆22-0557
産業労働課	✆22-6665
水道課	✆22-6669
土木鉱害課	✆22-6668

金田町教育委員会

社会教育課	✆22-2200
学校教育課	✆22-0425
B&G海洋センター	✆22-5868
ふれあい塾	✆22-5400
神崎同和保育所	✆22-3399
金田小学校	✆22-0061
金田中学校	✆22-0136
福祉センター	✆22-6631

暮らしのインフォメーション

このページには、皆さんの暮らしに役立つ情報が詰まっています。ご利用ください。

11
November

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

募集

自衛隊生徒募集

平成9年度自衛隊生徒を、次のとおり募集します。

■受験資格／17歳未満で中学卒業(見込み)以上の男子　■受付期間／11月4日～平成10年1月4日　■試験日／第1次試験－平成10年1月5日　第2次試験－平成10年1月21日～25日

詳しいお問い合せは
自衛隊地方本部飯塚募集事務所
☎0948-22-4847

准看護婦(士)学生募集

田川看護高等専修学校では、准看護婦(士)の学生を募集します。

■募集人数／50人　■受験資格／昭和33年4月2日以降に生まれた人で、中学卒業(見込み) 以上の人　■試験科目／国語・数学・面接　■試験日／平成10年1月25日　■願書提出期間／平成10年1月12日～22日　■願書申込み方法／書類料500円が必要です。郵送を希望される人は、小為替500円と送料130円切手を同封の上お申し込みください。

詳しいお問い合せ、願書申込みは
田川看護高等専修学校　☎42-3267
〒825　田川市大字伊田5017-1

四季折々の添田の姿をお待ちしています
添田町フォトコンテスト作品募集

平成8年11月以降に添田町内で撮影された未発表の写真で、テーマは特に問いません。どしどしご応募ください。

■サイズ／キャビネサイズから四つ切プリントまで　■応募資格／特に問いません(複数応募可)。　■応募方法／作品の裏に撮影した場所・撮影年月日・題名・氏名・住所・電話番号を明記の上、郵送または持参してください。

■応募期限／11月30日必着

詳しいお問い合せ、応募先は
添田町役場情報観光課
☎82-1236
〒824-06　添田町大字添田2151

国内体験航海B&G「少年の船」参加者募集

「少年の船」は、体験航海と沖縄での海洋性スポーツなどを通じて、豊かな人間形成と人類と海の係わりを学ぼうと行われているものです。対象は全国の小学校5、6年生と中学生です。

■日程／平成10年3月31日～4月6日(6泊7日)　■寄港地／沖縄

■募集人数／金田町から1人

■参加費／68,000円　■申込み方法／B&G海洋センター(温水プール)に直接電話でお申し込みください。

詳しいお問い合せ、申込先は
B&G海洋センター(温水プール)
☎22-5868

試験・講習会

わんぱく広場のご案内

田川保健所では、子どもの発育に関する講演や実習などを取り入れた全3回の「わんぱく広場」を行います。受講料は無料で託児があります。

■日程(会場・内容)／●10月30日(田川保健所講堂)10時～12時　講演「小児期からの肥満予防」　●11月11日(田川保健所講堂)9時30分～11時30分　講演・調理実習「おいしくヘルシーな食事」　●11月27日(田川総合庁舎第4会議室)9時30分～11時30分　親子遊び「遊びと運動について」

詳しいお問い合せは
田川保健所健康増進係　☎44-0666

個人事業税の納期限は12月1日です

個人で事業を行っている皆さん、平成9年度個人事業税第2期の納期限は12月1日です。ご協力お願いします。

個人事業税のお問い合せは
福岡県田川県税事務所
☎44-8111(内線214)

介護に悩みや関心のある方、気軽に参加してください

家族介護者教室

特別養護老人ホーム第二長寿園では、次のとおり介護者教室を行います。

家族介護者教室とは、在宅で介護している方やお年寄りのお世話をされている方、また介護に関心のある方などを対象に、介護に対する知識や技術を勉強していただくものです。

■日時／11月29日　10時～12時30分

■場所／第二長寿園デイサービスセンター　■参加費／無料　■申込み方法／11月27日までにデイサービスセンターまでお電話でお申し込みください。

詳しいお問い合せ、申込先は
第二長寿園デイサービスセンター
☎22-0970

催し物

出会い・ふれ愛・夢いっぱい
田川高等技術専門校技能祭

福岡県立田川高等技術専門校では、次のとおり技能祭を行います。

■日時／11月15日～16日　9時30分～

■催し物／子どもたちとのふれあい教室(湯飲み絵付け、木工など)、エンジンオイル無料交換、バザーなど

詳しいお問い合せは
福岡県立田川高等技術専門校
☎44-1676

女子学生合同会社面談会

大学、短大、高専、専修学校を平成10年3月卒業される方、平成9年3月卒業の未就職者で平成10年4月就職希望の女子学生を対象とした、地元企業との合同会社面談会を次のとおり行います。

■日時／11月18日　12時30分～17時

■場所／福岡ファッションビル8階Aホール　■参加企業数／約100社

詳しいお問い合せは
福岡県労働部職業安定課
☎092-651-1111(内線3734)

田川市郡の地場産業や
施設など約80社の特産品
農産物の展示販売のほか、
お米の無料配布など
があります。
また田川地区郷土芸能も
披露されます。

●郷土芸能スケジュール●

15日　11:35～12:00　13:00～15:00
16日　11:00～12:00　13:00～15:00

暮らしの税金 Diary
平成9年11月1日

【自営業と税金❸ー青色申告制度】

「ぼくがもらっている給料は、おやじの事業所得の必要経費になるんだ。うちは青色申告をしているからね」ー。家業の八百屋で働いている同級生のまさ男くんがこう言ってました。何なの「ア・オ・イ・ロ」申告って。

正確な記帳で特典いろいろ

青色申告とは、毎日の取引を決められた帳簿(*注1)に正確に記録し、これに基づいて所得や税金の計算を行うことです。個人で商売をしている場合、青色申告ができるのは事業所得か不動産所得、山林所得のある人で、その年の3月15日までに「青色申告承認申請書」を税務署に提出した人です(新しく事業を始めた人は、始めた日から2か月以内)。

一般の申告者(白色申告者)が申告の際に白い用紙を用いるのに対し、青色申告者は青い用紙を使います。

■家族で事業を手伝う人が入るときは

青色申告を選択すれば、税金を計算する上でさまざまな特典があります。主なものとしては、事業所得から10万円(または35万円)が控除できる(青色申告特別控除)、本来必要経費にできない家族従業員への支払い給与を、ある一定の条件(*注2)で全額、経費にすることができる(青色事業専従者給与の必要経費算入)ーなどです。

夫婦で事業を営んでいるところでは、奥さんは店番をする一方で、育児や家事もこなすなど八面六臂の活躍です。青色申告を選択することで、事業主である夫は節税できますし、奥さんは堂々と給与をもらえるわけです。中身の使い方ももちろん、奥さん次第ということですね(ただし、給与所得として課税されます)。

なお、白色申告者にも、年間所得が300万円を超える場合は、記帳しなければならないなど義務があります。

※1 複式簿記の方法か簡易帳簿(①現金出納簿 ②経費帳 ③売掛帳 ④買掛帳 ⑤固定資産台帳)

※2 青色事業従事者の条件ー①事業主と生計を一にすること ②15歳以上であること ③年間を通して6か月を超えてその事業を手伝うこと ④ほかに( )となっていないこと(税務署への届け出が必要です)

暮らしのワンポイント

歯ブラシの選び方・歯の磨き方

歯を健康に保つとは、毎日の歯磨きが欠かせません。でもその前に、使いやすい歯ブラシを選ぶことも大切です。

ていねいに磨くためには、やや小さめのはブラシを選ぶことがポイント。ブラシ部分が大き過ぎると口の中で自由に動かず、磨き残しの原因になります。大きさは、下の前歯の裏側に横にして入れられる程度のものが適当です。

ブラシの毛は4列より3列のものがよいでしょう。幅が厚く、毛が密集しすぎていると、狭いすき間の汚れを落としにくくなります。

毛の硬さは「ふつう」「やわらかめ」、毛先は鋭くないものを選びます。毛が硬すぎたり鋭かったりすると、歯肉を傷つけるばかりか、大切な歯まで削ってしまうことがあります。

小さなブラシですみずみまで

次に歯の磨き方です。歯磨きには、食べかすや歯垢を落とす目的のほかに、歯ぐきをマッサージして血行を良くし、歯周病を予防する効果もあります。ただし、力を入れてゴシゴシ磨くと、歯や歯肉を傷つけてしまうので、注意しましょう。

ブラッシングのかつての主流は、ブラシを回転させるローリング法でしたが、最近は、毛先を横にこまかく動かすスクラビング法を勧める歯医者さんが多いようです。

磨き残しが多いのは、歯と歯の間、歯と歯ぐきの間、上の奥歯の外側、下の奥歯の内側などです。歯並びの悪いところも要注意。日に一度は時間をかけて、すみずみまでていねいにブラッシングしましょう。

歯と歯の間の掃除は、デンタルフロス(糸ようじタイプなどもある)や歯間ブラシを併用すると一層効果的です。

EVENT GUIDE
催し物のご案内

ふるさとカナダふれあいフェスタ　11月1日・2日
会場／町民会館周辺

各消防分団対抗ポンプ操作大会　11月9日　9時～
会場／中元寺川河川敷

青少年問題講演会　11月17日　19時～
講師／ザ・フライングエレファンツ
会場／総合会館2階ホール

中央公民館図書室　毎週土・日曜日開放
利用時間／10時～16時30分

毎週水、土曜日7時～　ふれあい朝市

パノラマたがわ

田川市郡の11月のイベントです。

方城町☎22-0520
●通学合宿(中央公民館)　11月5日～7日
●子ども駅伝大会・ふれあいマラソン大会　11月23日　9時スタート
●農産物直売ふれあい市(町立医療センター前)　毎週土曜日9時30分～

赤池町☎28-2004
●親子レクレーション大会(町民グラウンド)　11月9日　9時～
●第11回住民福祉講座(同和対策中央研修所)　11月11日　10時～
講師／市田ひろみさん

糸田町☎26-1231
●商工会花火大会(町民グラウンド)　11月7日　19時～
●町民文化祭(文化福祉総合会館ほか)　11月8日～9日
●心の健康づくり講演会(文化福祉総合会館)　11月8日　19時～

田川市☎44-2000
●田川美術館「マンドラゴラの実展」　10月24日まで(観覧料／一般400円)
「川俣正コールマイン田川1997」　11月1日～30日(観覧料無料)
●来てみんね　かながわ(JA金川前広場)　毎週日曜日9時～

香春町☎32-2511
●ふる里かわら秋まつり(役場周辺)　11月2日、3日
●農業まつり(ライスセンター)　11月15日、16日
●すこやかマラソン大会　(ライスセンター)　11月23日
●ふれあい朝市(役場前広場)　毎週日曜日9時～

大任町☎63-3000
●第20回総合文化祭(レインボーホール)　11月3日、4日　9時～
●少年の主張大会(大任小学校体育館)　11月16日　9時30分～
●婦人スポーツ大会(B&G体育館)　11月29日　18時～

川崎町☎72-3000
●第30回町民走ろう大会　11月9日　10時～
●BGボール大会(海洋センター体育室)　11月16日　9時20分～
●郡親善インディアカ大会(町民会館)　11月16日
●町民バドミントン大会(町民会館)　11月23日
●第50回婦人バレー協会大会(町民会館)　11月30日

赤村☎62-3000
●第22回赤村文化祭(住民センター周辺)　11月1日、2日

添田町☎82-1231
●旬の駅(旧伊原駅横広場)　毎週土曜日9時～

人うごのき

10月1日現在
(　)内は前月比

●人　口　8,601人(-6人)
男性　4,093人(－3人)
女性　4,508人(－3人)
●世帯数　3,202世帯(±0)

9月中の人の動き
●出生　7人　●死亡　10人
●転入　18人　●転出　21人

楽苦かき気

■平成7年7月号(NO.291)から始めた「ばっぴーバースデイ」のコーナー。始めて以来、今月号はゼロになると思いきや、安部智子ちゃんのお母さんから電話がありほっと一安心。バックナンバーを調べてみると11月生まれの登場している子どもたちはやはり少く、次いで1月・3月・8月生まれ。満1歳の誕生日から3年連続でどしどし登場を願いたいものです。読者の反響は担当の元気の素なのです。

■最終校正前にここの原稿を書き(入力)ますが、机の上を見ると乱雑に原稿依頼の紙やメモ用紙、この号に使ったネガが散乱している。おまけにほかの市町村から送ってくる広報誌とが山積み状態。もともと整理整頓が苦手(不精)で印刷会社に最終原稿を出した後にとりあえず見えないところに直す(これは方言で片づけるが標準語)。その中でもきちんと整理しなければならないのはネガ。後々使うこともあるし、何より町の歴史の一部なのだ。以前撮影したネガの一コマ一コマをみると広報に使った以外に日の目の見なかったものがかなりあり、「えっ？　これ撮ったっけ」「使いたかったけどなぁ」などと、記憶の曖昧さと鮮明さが同居した不思議な空間がこのネガの中に広がるのです。また以前発行した広報紙を見ると、ずいぶん昔に作った感じがあるのに2年前だったとか、何か遠い記憶の彼方に編集時期の苦労だけが蘇るだけで、心を打つような言い回しやインパクトのある表現方法はいまだ変わらず反省反省。「いいのだ。過ぎてしまえばみな美しい」と自分言い聞かせ、後何年か経っても同じように思う自分が未来に想像できるのです。あぁ。さてっ、片づけようっと。　(けんじ)

広報カナダ
'97.11月1日号
NO.338

まちの伝説
&
むかしばなし

林カ谷、薬師谷の石炭と狸掘り

(その二)

寄稿　池長一利

石炭資料館展示室

炭坑の歴史を調べるとき、必ず「狸掘り」とか「棹取り」という言葉が出てきます。

林えいだい氏は「闇を掘る女たち」の中で、『地上に石炭の露頭を発見するとその炭層に沿って掘り進み「釣瓶掘り」は竪坑で石炭や水を大きな釣瓶で上げるからその名が生まれた。石炭採掘で一番厄介なのは水の処理であった。地底に水が溜まると夜間にそれを汲み上げ、昼間は採掘を行った。釣瓶の棹を使って水を上げる「棹取り」は、腕力のある者しかできない仕事であった。筑豊の炭層は西から東に傾斜していることから、竪坑よりも「狸掘り」の斜坑が多い。人間が一人は入れる程度の狸の穴のようなもので、坑道は今にも押し潰れそうな、杉や松の坑木で支えられていた。その穴の中からソリのようなスラに縄をつけて肩にかけ、四つ這いになってあがる格好が狸に見えたから「狸掘り」と言われた。』という。

また、歴史家で県立田川商業高校の安蘇龍生校長は、小論文の中「狸穴にたとえて、ようやく出入りのできるくらいの浅い穴を開けた炭坑のこと」と定義している。

いずれも機械設備がなかった原始的な手掘りの採炭法で、藩政時代の林カ谷や薬師谷で掘られた石炭山は「狸掘り」の炭坑であった。

石炭は需要があるから農民がこれを掘る。林カ谷と神崎の薬師谷で掘られた石炭は当初、焚き木の代わりに自家用燃料として掘られていた。ところが燃料効率が良いことから、漁船の篝火に。製塩のときの燃料として。陣中の篝火に使用した。これら石炭の便利さを見て商人や職人も日常生活の中で使用するようになった。

貝原益軒は「筑前国続風土記」の「土産考」の中で「村人の掘り出したる燃ゆる石は煙多く臭い甚だ悪しと雖も燃えて火久しく、水風呂の釜に焚くに適し民用に最適。これ造化自然の助けなり」と書いている。

山口県三田尻の浜人は製塩用の燃料として、田川の石炭を大量に買い付け川舟で輸送したため、小倉藩では御用米を運ぶ舟が不足する事態に陥った。

田川の農民は自家用に掘っていた石炭が、飛ぶように売れることから、稲作りをやめ石炭掘りに専念するようになった。川舟が不足する、農民は米を作らない、このため小倉藩では収納される年貢が集まらず、藩財政が窮乏していった。

小倉藩は、一八〇一年と一八〇三年に農民が石炭採掘に従事することを制限し、米作りに専念するよう「触れ」を出した。変わって石炭は他国の者に採掘させる方針を打ち出した。

弘化元年(一八四四)には、金田村と赤池村の境界近く、いまの赤池駅付近に「石炭会所」を作って、付近一帯の炭坑を藩直営の炭坑として管理した。藩が買い上げる石炭は、鶏卵よりも大きな塊炭で小塊炭や粉炭は採掘した者が自由に販売して良いことにした。

この小塊炭や粉炭を業者に直接販売できることから、鉱業人は大いに掘り、大いに販売して巨大な利益をあげることができた。

歴史書では、そのときの様子を「雨後の筍の様に多くの炭坑が出来、人見、神崎には富豪が族出した」と記している。

●発行／金田町役場企画開発課
●編集／広報カナダ企画編集委員会
●印刷／㈲川崎印刷
〒822-12
福岡県田川郡金田町大字金田937-2
☎0947-22-0556
FAX0947-22-0782